

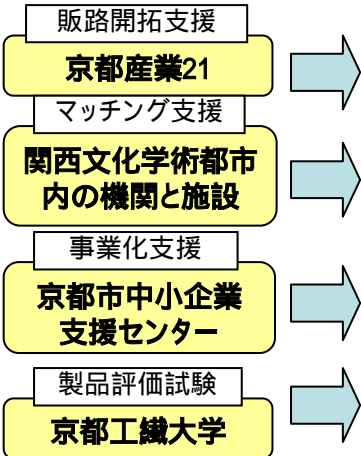
地域	京都府京都市	認定日	平成18年11月7日	5 - 18 - 050
事業分類	製造(電子部品)	テーマ分類	基盤技術	

事業名: 「PTC発熱体による電熱一体型移送複合管」の開発・製造及び販売

事業概要(新規性、市場性等)

- ・医療・食品・精密機器の分野で利用される様々な液体を移送する移送管には、温度管理を行う必要。
- ・本事業では、1. 低価格、2. 顧客自ら必要な長さで切断可能、3. 同時に異なる液体や気体を移送、4. 単純構造のため設置コストが安い、という特徴をもつ「PTC発熱体による電熱一体型移送複合管」の開発製造販売を行う。
- ・「PTC発熱体による電熱一体型移送複合管」は、複数の樹脂(フッ素系)管の外周全域にPTC発熱体を外被し、同軸ケーブル状に構成した電熱一体型移送管であり、数種の気体・液体を同時に一定温度下で安全に移送することが可能。

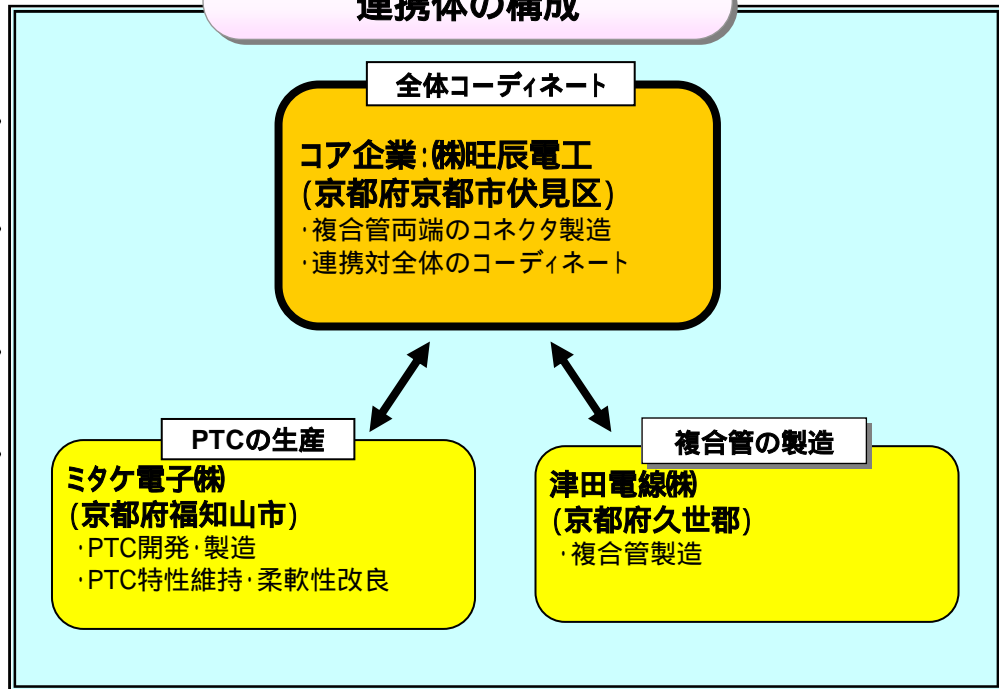
事業推進体制



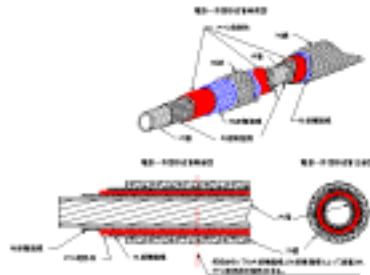
支援予定メニュー

- 補助金
- 低利融資
- 信用保証
- 設備投資減税

連携体の構成



PTCの温度変化実験図



PTC加熱型同軸移送管ケーブルの説明図

連携のきっかけ、特徴

- ・コア企業である(株)旺辰電工は、以前から連携参加企業であるミタケ電子(株)及び津田電子(株)と協力してPTCを利用したヒーターを開発・製造を行なってきた。その過程で、医療現場において「熱脈流がなく一定温度で薬品等移送する技術」に対するニーズがあることを認識し、「PTC発熱体による、電熱一体型移送複合管」が市場性ありと判断した。
- ・「PTC発熱体による、電熱一体型移送複合管」の開発・製造において、ミタケ電子(株)(連携参加企業)のPTC開発・製造技術、津田電線(株)(連携参加企業)のケーブル化技術、旺辰電工(株)(コア企業)のコネクタ及びケーブル化技術という各社の強みを持ち寄り、市場ニーズに合致した製品を開発・製造することが可能となった。
- ・販売に関しては、A株式会社や京都産業支援センター・京都市中小企業支援センター等の支援を受け、販路開発を図る予定である。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	(株)旺辰電工 代表取締役 小島辰夫	
所在地	〒612-8494 京都市伏見区久我東町1-146	
創業	平成 12 年 8 月	
資本金・従業員数	1300 万円	4 名
業種	コネクタ・スイッチ・リレー製造業	
T E L	075-924-5551	
F A X	075-924-5123	
ホームページ	http://http://www.ohsin.co.jp/	
e - m a i l	tatsuo@ohsin.co.jp	

PR等その他の情報

- ・救急介護・医療・流体粘度維持市場をターゲットとしております。
- ・認定に至るまでには、経営規模・販売実績という障壁がありましたが、中小機構長崎PM・岩井・田中SMの献身的な支援により、それを乗り切ることができました。
- ・医療機器業界との商談が進み、間もなく売り上げ計上される見込み。
- ・平成19年2月22、23日に京都国際会議場で開催される京都ビジネスパートナー交流会に出展予定。